

試験放流の報告

1 調査目的

新滝ヶ洞溜池において、魚類の生息の安全性を確認することを目的としてコイの試験放流後の追跡調査を行った。

2 調査方法

(1) 捕獲調査

釣り及び刺し網により、放流コイの捕獲を行った。

捕獲調査は3尾/回とした。なお、捕獲したコイは、全長、体重等を計測の上、魚体内に含まれるカドミウムの分析を行った。

(2) カドミウム分析

放流前及び捕獲調査で捕獲した個体について、ICP 発光分光分析法によるカドミウム濃度の測定を行った。分析部位は、内臓と肉（可食部）の2箇所とした。

3 実施時期

捕獲調査は、表-1 に示すとおり実施した。

表-1 実施時期

調査項目	実施日及び捕獲数	
放流作業	平成 16 年 10 月 14 日	
捕獲調査	平成 17 年 2 月 3～5 日	捕獲数 1 匹
捕獲調査	平成 17 年 4 月 25～26 日	捕獲数 3 匹
	平成 17 年 7 月 23～24 日	捕獲数 0 匹
	平成 17 年 8 月 17～26 日	捕獲数 0 匹
	平成 17 年 10 月 12～13 日	捕獲数 0 匹

試験放流の追跡調査として、7月、8月、10月と捕獲できていない。

また、8月には、ため池の水抜きを行っているが、水抜き時においても放流コイの捕獲、確認はできなかった。4月調査時には、下流の滝つぼにて放流コイを捕獲していることから、放流後、幾度かの増水時に、ため池から下流に落ちた可能性も考えられる。

なお、7月以降の捕獲調査時に色ゴイは捕獲できていないが、野ゴイやオイカワ、カワムツなどの生息は確認している。

4 調査結果

(1) 計測・分析結果

放流前及び捕獲調査により捕獲した個体の体長等の計測結果及び魚体内のカドミウム分析結果を表-2に示す。

魚体内のカドミウム濃度は、いずれの検体についても参考基準値を下回っていた。

表-2 計測・分析結果（放流前）

検体番号	全長 (cm)	体長 (cm)	体重 (g)	カドミウム濃度(mg/kg)	
				内臓	可食部
1-	25.2	19.7	226	0.33	0.1 未満
1-	25.7	19.8	247	0.20	0.1 未満
1-	26.4	20.8	258	0.25	0.1 未満
平均	25.8	20.1	244	0.26	0.1 未満

【カドミウム濃度に関する参考基準値】

- ・ 食品衛生法に基づく基準：玄米で 1ppm 未満
- ・ 農用地土壌汚染防止法に基づく基準：玄米で 1mg/kg 未満

表-2(2) 計測・分析結果（2月捕獲調査）

検体番号	全長 (cm)	体長 (cm)	体重 (g)	カドミウム濃度(mg/kg)	
				内臓	可食部
2-	32.8	26.7	545	0.22	0.1 未満
平均	32.8	26.7	545	0.22	0.1 未満

コイの活動が極端に低下する冬季の捕獲であったため、捕獲数は1個体のみであった。

【カドミウム濃度に関する参考基準値】

- ・ 食品衛生法に基づく基準：玄米で 1ppm 未満
- ・ 農用地土壌汚染防止法に基づく基準：玄米で 1mg/kg 未満

表-2(3) 計測・分析結果（4月捕獲調査）

検体番号	全長 (cm)	体長 (cm)	体重 (g)	カドミウム濃度(mg/kg)	
				内臓	可食部
3-	27.1	20.9	280	0.60	0.1 未満
3-	25.7	20.2	228	0.60	0.1 未満
3-	29.9	23.4	348	0.34	0.1 未満
平均	27.6	21.5	285	0.51	0.1 未満

ため池内での捕獲が0であったため、下流の滝つぼで捕獲した放流コイを分析に用いた。

【カドミウム濃度に関する参考基準値】

- ・ 食品衛生法に基づく基準：玄米で 1ppm 未満
- ・ 農用地土壌汚染防止法に基づく基準：玄米で 1mg/kg 未満

(参考)

汚染水がため池に流れ込んだ後に放流され、ため池で生息していたコイの分析結果(可児市環境課調査資料)では、平成15年5月及び平成17年8月ともカドミウム濃度の大きな変化は見られていない。

可児市環境課調査資料

調査月	カドミウム濃度(mg/kg)		備考
	内臓	可食部	
平成15年5月	0.53	0.2 未満	平成15年5月21日～9日分析
平成17年8月	0.54	0.2 未満	平成17年8月18日～31日分析

(参考)

新滝ヶ洞溜池の底質土の土壌分析結果一覧

分析項目	単位	地点名				土壌汚染 対策法	自然的バールの 含有量上 限值 (mg/kg)
		中流部中央		中流部左岸側			
		最上部		最上部		含有量 基準値 (mg/kg)	
		前回	今回	前回	今回		
カドミウム	mg/kg	2	<1	2	1	150以下	1.4
六価クロム	mg/kg	<2	<2	<2	<2	250以下	-
シアン	mg/kg	<1	<1	<1	<1	50以下	-
総水銀	mg/kg	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	15以下	1.4
セレン	mg/kg	<1	<1	<1	<1	150以下	2
鉛	mg/kg	15	10	16	10	150以下	140
ヒ素	mg/kg	9	3	8	4	150以下	39
フッ素	mg/kg	50	20	60	30	4000以下	700
ほう素	mg/kg	<10	<10	<10	<10	4000以下	100
鉄	mg/kg	30000	21000	39000	22000	-	-
銅	mg/kg	45	50	33	56	-	-
亜鉛	mg/kg	200	180	200	200	-	-
アルミニウム	mg/kg	7600	4700	6600	5500	-	-
採取日		H16.3.11	H17.8.19	H16.3.11	H17.8.19		

・ 採取地点

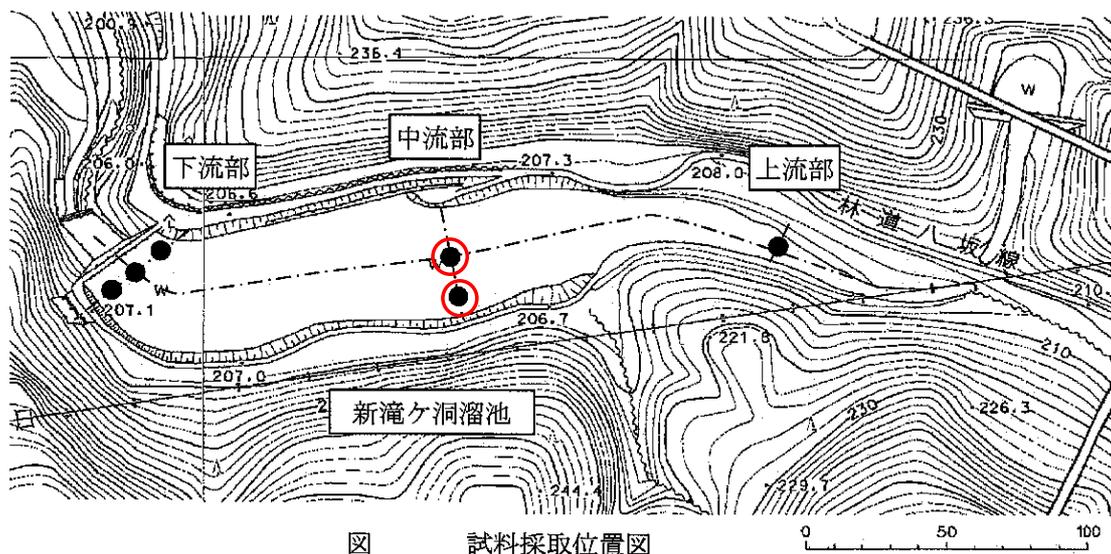


図 試料採取位置図

○ 今回採取地点(平成17年8月19日)

● は平成16年3月11日の採取地点